

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-107565

(43) 公開日 平成6年(1994)4月19日

(51) Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 1 K 47/34		B 7433-4C		
9/00		F 7329-4C		
9/107		A 7329-4C		

審査請求 未請求 請求項の数9(全10頁)

(21) 出願番号	特願平5-192586	(71) 出願人	390014535 新技術事業団 東京都千代田区永田町2丁目5番2号
(22) 出願日	平成5年(1993)8月3日	(72) 発明者	横山 昌幸 千葉県松戸市新松戸3-170 MBSハイ ツB-201
(31) 優先権主張番号	特願平4-217044	(72) 発明者	桜井 靖久 東京都杉並区永福3-17-6
(32) 優先日	平4(1992)8月14日	(72) 発明者	岡野 光夫 千葉県市川市国府台6-12-12
(33) 優先権主張国	日本 (J P)	(72) 発明者	片岡 一則 千葉県柏市大室1083-4 柏ビレジ141- 9
		(74) 代理人	弁理士 平木 祐輔

(54) 【発明の名称】 物理吸着型高分子ミセル医薬

(57) 【要約】

【構成】 親水性セグメントと疎水性セグメントとを有するブロック共重合体から成る薬物担持用担体、該薬物担持用担体に疎水性薬物を物理的処理により担持させた高分子ミセル型医薬及び薬物担持用担体に疎水性薬物を担持させる方法。

【効果】 本発明のブロック共重合体から成る薬物担持用担体は、安定な高分子ミセル構造を形成し、その内核に極めて効率的に疎水性の薬物を物理的吸着により取り込むことができた。取り込まれた薬物は血清存在下においてもミセル内に安定に保持されていることがわかった。また、これにより疎水性が大きいため水溶液に乏しく生体への投与が困難であった薬物を高分子ミセル医薬の形として投与することができる。